

## 1. 公共施設再配置 計画書 P 183 (前期 10 年) の一覧の中で見直すもの

## (5) 旧分校の民間移管等

## ①施設の基礎情報

施設名	施設類型	施設規模・建物						利用・運営状況(令和3年度)				備考
		敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築年	経過年(R 4 現在)	大規模改修期 (建築後30年)	更新期(建 築後60年)	施設概要	利用団体	歳出 (千円)	歳入 (千円)	
旧田中山分校	その他	10,073.81	692.99	1986 (昭和61)	36	2016 (平成28)	2046 (令和28)	廃校の旧校舎等	・伊豆の国市劇団いず夢 ・民芸集団奏鳴曲 ・伊豆市民オペラ協会	518	136	各団体の 倉庫
旧高原分校	その他	5,946	615	1976 (昭和51)	46	2006 (平成18)	2036 (令和18)	廃校の旧校舎等	・シルバー人材センター	0	0	倉庫

## ②見直しの内容

《凡例》  : 見直し前  : 見直し後  : 解体・売却等

見直し前(現行の計画を要約したもの)

前期 (2016(平成28)~ 2025(令和7)年度)	中期 (2026(令和8)~ 2035(令和17)年度)	後期 (2036(令和18)~ 2045(令和27)年度)
旧田中山分校		
旧高原分校		

見直し後

前期 (2016(平成28)~ 2025(令和7)年度)	中期 (2026(令和8)~ 2035(令和17)年度)	後期 (2036(令和18)~ 2045(令和27)年度)
		旧田中山分校
	旧高原分校	



## ●再配置の手法、時期、位置の考え方

・旧田中山分校と旧高原分校については、多様な主体による利活用策を検討し、民間移管による効果がより大きい場合、民間移管を図る。  
・旧田中山分校の大規模改修期や旧高原分校の更新時期を踏まえ、2019(平成31)年度から着手し2025(令和7)年度までに、現状の位置において民間移管を図る。

## ●再配置後の面積削減の考え方

民間移管により、面積削減を図る。

- ・再配置前 施設数=2 延床面積1,300㎡
- ・再配置後 施設数=0 延床面積0㎡

## ●再配置の手法、時期、位置の考え方

・旧田中山分校と旧高原分校については、施設の老朽化等の状況を踏まえ、市民団体への貸付等により利活用を図る。

## ●再配置後の面積削減の考え方

更新の時期に、面積削減を図る。

- ・再配置前 施設数=2 延床面積1,300㎡
- ・再配置後 施設数=0 延床面積0㎡

## ③見直しの理由

●民間移管の対象となる相手先が無い場合、市民団体への貸付等による利用にとどまっている。現状の貸付団体では、移管の実施は困難であることから、施設の更新時期に廃止等の検討を行う。

参考：旧田中山分校と旧高原分校の使用状況

## 1. 旧田中山分校について

・各団体の施設の使用状況

- ①伊豆の国市劇団いず夢【倉庫】通年で利用
- ②民芸集団奏鳴曲【倉庫】通年で利用
- ③伊豆市民オペラ協会【倉庫】通年で利用

## 2. 旧高原分校について

・施設の使用状況

シルバー人材センター【倉庫】通年で利用

※旧田中山分校と旧高原分校については普通財産のため、公共施設劣化状況調査の対象から除外した。(施設使用可能な範囲で貸付)